

神明（明石川等）地域総合治水推進計画（改定案）の主な修正箇所一覧

【新旧計画の目次構成の比較（1/3）】

	現計画：令和3年3月版	改定案（本編）	改定案（資料編）
目次構成	<u>1. 計画地域の概要</u> 1-1. 計画地域の概要 (1) 地域の概要 (2) 土地利用、地形・地質 (3) 気候 (4) 自然環境 (5) 歴史・文化 1-2. 洪水被害の発生状況 (1) 被害実績 (2) 浸水想定区域 1-3. 河川・下水道の整備状況 (1) 河川の整備状況 (2) 下水道（雨水）の整備状況 1-4. 浸水被害軽減に向けた課題 (1) 河川対策の課題 (2) 下水道対策の課題 (3) 流域対策の課題 (4) 減災対策の課題 <u>2. 総合治水の基本的な目標</u> 2-1. 計画の位置づけ 2-2. 計画地域 2-3. 計画期間 2-4. 基本目標 <u>3. 総合治水の推進に関する基本的な方針</u> 3-1. 全般 3-2. 河川・下水道対策 3-3. 流域対策 3-4. 減災対策	<u>1. 計画地域の概要</u> 1-1. 計画地域の概要 (1) 地域の概要 1-2. 浸水被害軽減に向けた課題 (1) 河川対策 (2) 下水道対策 (3) 流域対策 (4) 減災対策 <u>2. 総合治水の基本的な目標</u> 2-1. 計画の位置づけ 2-2. 計画地域 2-3. 計画期間 2-4. 基本目標 <u>3. 総合治水の推進に関する基本的な方針</u> 3-1. 全般 (1) 主体ごとの取り組み方針 (2) 社会情勢の変化への対応 3-2. 河川下水道対策 3-3. 流域対策 3-4. 減災対策	<u>1. 計画地域の概要</u> 1-1. 計画地域の概要 (1) 土地利用、地形・地質 (2) 気候 (3) 自然環境 (4) 歴史・文化 1-2. 洪水被害の発生状況 (1) 被害実績 (2) 浸水想定区域 <u>2. 河川下水道対策に関する資料</u> (1) 河川の整備状況 (2) 下水道（雨水）の整備状況

計画地域に関するデータ類を資料編に記載

河川下水道対策に関するデータ類を資料編に記載

(2) 社会情勢の変化への対応を追記

【新旧計画の目次構成の比較(2/3)】

	現計画：令和3年3月版	改定案（本編）	改定案（資料編）
目次構成	<u>4. 河川下水道対策</u> 4-1. 河川の整備及び維持 4-2. 下水道の整備及び維持 <u>5. 流域対策</u> 5-1. 調整池の設置及び保全 (1) 調整池の設置 (2) 施設の指定 (3) 維持管理 5-2. 土地等の雨水貯留浸透機能 (1) 学校・公園、その他大規模施設 (2) 水田 (3) ため池 (4) 各戸貯留 5-3. 貯水施設の雨水貯留容量の確保 5-4. ポンプ施設(河川管理施設であるポンプ施設を除く)との調整 5-5. 遊水機能の維持 5-6. 流木・土砂流出防止対策 <u>6. 減災対策</u> 6-1. 浸水が想定される区域の指定・県民の情報の把握 (1) 浸水想定区域図の作成 (2) ハザードマップの作成・配布 (3) 県民の情報把握 6-2. 浸水による被害の発生に係る情報の伝達 (1) 雨量・水位情報 (2) 「ひょうご防災ネット」による情報発信 (3) 防災行政無線、ケーブルテレビ、市ホームページ等 (4) 道路アンダーパス部の浸水情報 (5) フェニックス防災システム(行政間) 6-3. 浸水による被害の軽減に関する学習 (1) 自主防災組織の結成推進や活性化 (2) 防災マップの作成支援 (3) 防災意識の向上 (4) 逃げる行動に結びつく情報の把握 (5) ゲリラ豪雨に「そなえる」 (6) 模型製作、実験の実施	<u>4. 河川下水道対策</u> 4-1. 河川の整備及び維持 4-2. 下水道の整備及び維持 <u>5. 流域対策</u> 5-1. 調整池の設置及び保全 (1) 調整池の設置 (2) 施設の指定 (3) 維持管理 5-2. 土地等の雨水貯留浸透機能 (1) 学校・公園、その他大規模施設 (2) 水田 (3) ため池 (4) 各戸貯留 5-3. ポンプ施設(河川管理施設であるポンプ施設を除く)との調整 5-4. 遊水機能の維持 5-5. 流木・土砂流出防止対策【参考】 <u>6. 減災対策</u> 6-1. 浸水が想定される区域の指定・県民の情報の把握 (1) 洪水浸水想定区域図の作成 (2) ハザードマップの作成・配布 (3) 県民の情報把握 6-2. 浸水による被害の発生に係る情報の伝達 (1) 雨量・水位情報 (2) 「ひょうご防災ネット」による情報発信 (3) 防災行政無線、ケーブルテレビ、市ホームページ等 (4) 道路アンダーパス部の浸水情報 (5) フェニックス防災システム(行政間) 6-3. 浸水による被害の軽減に関する学習 (1) 自主防災組織の結成推進や活性化 (2) 防災マップの作成支援 (3) 防災意識の向上 (4) 逃げる行動に結びつく情報の把握 (5) ゲリラ豪雨に「そなえる」 (6) 模型製作、実験の実施	<u>3. 流域対策に関する資料</u> 3-1. 調整池の設置及び保全 3-2. 土地等の雨水貯留浸透機能 3-3. ポンプ施設(河川管理施設であるポンプ施設を除く)との調整 3-4. 流木・土砂流出防止対策【参考】 <u>4. 減災対策に関する資料</u> 4-1. 浸水が想定される区域の指定・県民の情報の把握 4-2. 浸水による被害の発生に係る情報の伝達 4-3. 浸水による被害の軽減に関する学習

これまでの取り組みや施設一覧表等を資料編に記載

これまでの取り組みや施設一覧表等を資料編に記載

これまでの取り組みや施設一覧表等を資料編に記載

これまでの取り組みや施設一覧表等を資料編に記載

これまでの取り組みや施設一覧表等を資料編に記載

これまでの取り組みや施設一覧表等を資料編に記載

【新旧計画の目次構成の比較(3/3)】

	現計画：令和3年3月版	改定案（本編）	改定案（資料編）
目次構成	6-4. 浸水による被害の軽減のための体制の整備 (1) 水防活動への支援 (2) 共助の取り組みの推進 6-5. 訓練の実施 6-6. 建物等の耐水機能及び浸水による被害からの早期の生活の再建 (1) 建物等の耐水機能 (2) 浸水による被害からの早期の生活の再建 <u>7. 環境の保全と創造への配慮</u> 7-1. 河川環境に配慮した河道改修や連続性の確保 7-2. 参画と協働による川づくり 7-3. 水田・ため池・森林環境の保全 <u>8. 総合治水を推進するにあたって必要な事項</u> 8-1. 県民相互の連携 8-2. 関係者相互の連携 8-3. 財源の確保 8-4. 計画のフォローアップについて <u>9. 神明地域での代表的な取り組み(要旨)</u> (1) 河川下水道対策＋流域対策 (2) 流域対策（ため池） (3) 明石市総合浸水対策計画	6-4. 浸水による被害の軽減のための体制の整備 (1) 水防活動への支援 (2) 共助の取り組みの推進 6-5. 訓練の実施 6-6. 建物等の耐水機能及び浸水による被害からの早期の生活の再建 (1) 建物等の耐水機能 (2) 浸水による被害からの早期の生活の再建 <u>7. 環境の保全と創造への配慮</u> 7-1. 河川環境に配慮した河道改修や連続性の確保 7-2. 参画と協働による川づくり 7-3. 水田・ため池・森林環境の保全 7-4. グリーンインフラの取り組み <u>8. 総合治水を推進するにあたって必要な事項</u> 8-1. 県民相互の連携 8-2. 関係者相互の連携 8-3. 財源の確保 8-4. 土砂災害、高潮、津波対策との連携 8-5. 総合治水の普及啓発 8-6. 計画のフォローアップについて	4-4. 浸水による被害の軽減のための体制の整備 4-5. 訓練の実施 7-4. グリーンインフラの取り組みを追記 <u>5. 神明地域での代表的な取り組み(要旨)</u> (1) 河川下水道対策＋流域対策 (2) 流域対策（ため池） (3) 明石市総合浸水対策計画 (4) ゲリラ豪雨時の浸水シミュレーション結果 <u>6. 計画改定履歴</u>

これまでの取り組みや施設一覧表等を資料編に記載

事例紹介等を資料編に記載

計画改定履歴を追記

【主な修正箇所】

No.	ページ 番号	主な修正箇所	修正内容
1	—	はじめに	改定の趣旨を記載
2	1	地域の概要	人口、流域面積、河川諸元などを精査
3	33	浸水被害軽減に向けた課題	気候変動の影響、適切な維持管理・更新を追記
4	35	社会情勢の変化への対応	気候変動、SDGs、DX の推進等を追記
5	37	河川の整備及び維持	整備が完了した河川の記述を修正
6	39	ひょうごインフラ整備プログラム	新たな河川整備プログラムの内容を記載
7	45	下水道の整備及び維持	諸元等の時点更新
8	46	流域対策	取り組み実績から見た課題を追記
9	49	神明地域での取り組み	施設数を時点更新
10	52	ひょうごインフラ整備プログラム	新たな県営住宅整備プログラムの内容を記載
11	57	ため池での雨水貯留	新たに「管理者による低水位管理」を記載
12	59	ひょうごインフラ整備プログラム	新たなため池整備プログラムの内容を記載
13	61	貯水施設の雨水貯留容量の確保	5-2. (3)ため池 に集約
14	64	減災対策	取り組み実績から見た課題を追記
15	65	減災対策アンケート	計画策定時に実施したものと同様のアンケートを実施、その内容を記載
16	66	洪水浸水想定区域図	新たに「雨水出水浸水想定区域図の作成」を記載
17	70	ハザードマップの作成・配布	ハザードマップ更新年月を更新
18	70	県民の情報把握	ハザードマップの認知度の変化等を記載
19	76	兵庫県ライブカメラシステム	神明地域のカメラ位置とリストを記載
20	77	明石川流域防災カメラ	新たに「明石川流域防災カメラ」を記載
21	82	浸水による被害の発生に係る情報の伝達	「ホットライン、タイムラインの作成・運用」を記載
22	82	浸水による被害の発生に係る情報の伝達	神戸市が運用するLINE「神戸市災害掲示板」を記載
23	84-85	防災意識の向上	アンケートをもとに住民意識の変化を記載
24	92-93	訓練の実施	アンケートをもとに水防訓練実施状況、住民の参加状況を記載
25	93	建物等の耐水機能	新たに「船上浄化センターの耐水化」を記載
26	95	フェニックス共済	加入状況を時点更新
27	97	環境の保全と創造への配慮	新たに「グリーンインフラの取り組み」を記載
28	97	総合治水を推進するにあたって必要な事項	新たに「土砂災害、高潮、津波対策との連携」を記載
29	98	総合治水を推進するにあたって必要な事項	新たに「総合治水の普及啓発」を記載